

現地研修

自然観察入門（現地研修 箕面方面〔〕

— 箕面の森の自然 —

大阪府立刀根山高等学校 南川 郁夫

1. 研修の概要

大阪府北部に位置する箕面市は、大阪の中心部から約30分と、都市近郊にありながら、日本の滝100選にも選ばれた「箕面大滝」、明治の森箕面国定公園など、豊かな自然環境がある。東京の高尾、京都の貴船と並んで「日本3大昆虫生息地」と言われており、珍しい昆虫を見かけることもしばしばである。8月中旬は、気温が高すぎるため、見られる昆虫が減る時期ではあるが、箕面の植生や、オヶ原池に生息するマミズクラゲなど、多くの生物を観察することができる。今回の研修の主題は、昆虫相を通して見る生態系の成り立ちや、シカの食害の影響などで、大台ヶ原方面研修に対する初心者向け版として企画した。参加教員が実際に生徒と一緒に自然観察を行うことを想定し、注目すべき点、説明のコツなど、知識面・技術面から見たポイントを、箕面公園昆虫館の中峰 空 館長、および箕面ビジターセンター 長井 正樹 自然解説員よりご指導いただいた。

2. 行程

研修の行程を次に示す。なお、熱中症への対策や参加者の体力面への配慮等から、募集時の予定から一部を変更して実施した。

〔1日目：8月11日（金）〕

- 13:00 近畿大学東大阪キャンパス 発
- 14:10 箕面市昆虫館 着
- 14:20 昆虫館 見学
- 15:00 昆虫館周辺 生物観察
- 16:00 昆虫館 講義
- 17:00 箕面市昆虫館 発
- 17:30 宿舎（江坂東急REIホテル） 着

〔2日目8月12日（土）〕

- 7:30 宿舎 発
- 8:00 箕面山 自然観察会 開始
- 12:30 昼食
- 14:30 箕面市昆虫館前・観察会 終了
- 15:30 新大阪駅 着・研修 終了

3. 研修の内容

○ 昆虫館見学・周辺観察

箕面公園昆虫館は1953年に開園し、日本の鱗翅目昆虫の域外保全拠点の一つとなっている。節足動物門六脚亜門 全32目を系統別にまとめた標本展示をはじめ、写真展示、標本展示、生体展示など様々な展示を行っている。見学後、昆虫館周辺の寺社林や散策路で生物観察を行った。

○ 講義「授業で使える!?昆虫おもしろトピック」
昆虫の興味深い形態とその進化や昆虫が私たちの生活に与えている影響を、児童生徒の興味を引き出しやすいクイズ形式の講義例で提示していただいた。

○ 箕面山 自然観察会

府道43号線の『箕面山荘 風の杜』付近でバスを下車し、オヶ原林道に沿って観察会を開始した。ミヤマクワガタをはじめとする甲虫類や、柑橘系の匂いがするクロクサアリ、古くは繊維に用いたミツマタなど、ご説明いただいただけでも動物37種、植物60種の生物が観察できた。

4. 謝辞

ご指導いただいた中峰 館長、長井 解説員のお2人、12名の参加者の皆様、そしてスタッフとして企画を支えてくださった中村哲也先生に、この場をお借りして御礼申し上げます。